

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
社会	歴史		東京書籍

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的な知識や技能を習得させる「スキルアップ」を設け、確実に定着させることができるようによく工夫された構成になっている。</li> <li>○「集める・読み取る・まとめる」の側面が各単元において明確になっているなど工夫された構成になっている。</li> </ul>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「歴史的な見方・考え方」を明示して捉えさせるとともに、学習の過程に適宜「歴史的な見方・考え方」を働かせるコーナーを設け、学習を深められるようよく工夫された構成になっている。</li> <li>○単元を貫く課題から解決に至るまでを明確にし、構造化するなど学習活動を行いやすいようによく配慮された構成になっている。</li> </ul>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○復元写真や想像図など歴史が実感しやすい資料が豊富に掲載されており、生徒の学習意欲をより喚起されるようよく配慮されている。</li> <li>○第2～7章の最後には「くらげチャート」「ピラミッドストラクチャ」といった多様な思考ツールを活用して学習内容を考察する活動を設け、単元の補充・発展的な学習ができるようよく工夫された内容となっている。</li> </ul>
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一単位時間ごとの学習課題を解決しながら進める問いの追求、課題を解決するまとめの活動の形で問いを軸にして単元が構成されており、生徒が家庭でも問題的な学習ができるように工夫された内容になっている。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</li> <li>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○二次元コードなどが設置されており、地理や公民の関連する紙面や他教科の紙面が確認できたり、動画などの視聴ができたり、情報通信ネットワークがよく活用されている。</li> <li>○領土をめぐる問題（現実の問題に関する社会的事象）が、「第5章 開国と近代日本の歩み」の中に位置付いており、竹島・北方領土・尖閣諸島が日本固有の領土であることを、歴史的な経緯を史料や年表、地図、写真資料などを根拠によく学べるようになっている。</li> </ul>
4	(1) 教科書の重量やページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の総ページ数は308ページあり、適切である。内訳は、ページ番号が付されているのが295ページ、折込年表が6ページ、他7ページである。</li> <li>○重量は597g（実測）であり、負荷は少ない。</li> </ul>
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字の書体は、ユニバーサルデザインフォントとゴシック体が併用されており読みやすい工夫がある。また、文字の大きさも適当である。</li> </ul>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目次、索引、注、凡例等は、それぞれ見やすく、扱いやすい工夫がある。</li> </ul>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
社会	歴史		教育出版

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体のページ数を充実させ、基礎的・基本的な事項の確実な習得が図られるように配慮されている。</li> <li>○小学校で学習した人物や文化財を振り返り、時代区分や年表の見方を確かめる活動を位置付けるなどの工夫が見られる。</li> </ul>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「歴史的な見方・考え方」の視点や方法について、小学校からの接続もふまえ明示され、各章の学習で「見方・考え方」に留意してそれを働かせながら学習を深められるよう配慮されている。</li> <li>○学習の流れに即して地図・グラフ・絵などの資料を読み取って考察する学習活動が重視されている。</li> </ul>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真、イラスト、地図、グラフ、図解などの資料が豊富に掲載されており、特に写真資料が多く、生徒の学習意欲をより喚起されるよう配慮されている。</li> <li>○各章に「歴史を探ろう」と「身近な地域の歴史を調べよう」の2種類の特設ページが設けられており、考察が一層深めるようよく工夫された構成になっている。</li> </ul>
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の初めの学習課題を受けて、資料の読みとりのための「読み解こう」のコーナーや、1時間の最後に位置付く「確認/表現」の問いに取り組むことで生徒が自ら学び・考えることができるよう工夫された構成になっている。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</li> <li>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発行者が管理するQRコードやURLは特設ウェブページにつながり、さらに、リンク先の内容は省庁などの公的機関のホームページであり、情報通信ネットワークがよく活用されている。</li> <li>○領土をめぐる問題（現実の問題に関する社会的事象）が、「第7章現代の日本と世界」の「歴史を探ろう」の中で扱われており、竹島・北方領土・尖閣諸島が日本固有の領土であることを、歴史的な経緯を地図や写真資料を根拠に学べるようになっている。</li> </ul>
4	(1) 教科書の重量やページ数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の総ページ数は318ページあり、適切である。内訳は、ページ番号が付されているのが298ページ、折込年表が5ページ、他15ページである。</li> <li>○重量は624g（実測）であり、負荷は少ない。</li> </ul>
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字の書体は、ユニバーサルデザインフォントとゴシック体が併用されており読みやすい工夫がある。</li> </ul>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目次、索引、注、凡例等は、それぞれ見やすく、扱いやすい工夫がある。</li> </ul>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
社会	歴史		帝国書院

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○時代の様子がわかる絵画や写真, 歴史の舞台がわかる地図と本文を関連付けるなど技能習得ができるよう工夫された内容になっている。</p> <p>○節の冒頭にある「タイムトラベル」のイラストや資料から学習内容を見通し、「章の学習を振り返ろう」で学習内容を振り返る学習内容があり、確実に知識の習得ができるよう工夫された内容となっている。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○「歴史的な見方・考え方を働かせよう」を適宜設け、思考を働かせられるように視点や方法が明確に示され、思考が深まるようによく工夫された構成になっている。</p> <p>○コラム「未来に向けて」が43カ所あり、当時の人々が連携・協働して社会的な課題解決に取り組む姿をつかませるようよく配慮がされている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<p>○本文の記述を補足する写真や図表などが大判で豊富に掲載されている。また、一つの社会的事象についていろいろな立場の人の考えが掲載されるなどよく工夫されている。</p> <p>○当時の社会の様子がわかる「歴史を探ろう」というコーナーを12カ所設けて、生徒が興味関心を抱いて主体的に学びに向かう工夫された内容となっている。</p>
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<p>○教科書の冒頭には、「この教科書の学習のしかた」や「タイムトラベルの学習のしかた」が掲載され、生徒が家庭学習できるようによく工夫された構成になっている。</p>
3	<p>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</p> <p>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</p>	<p>○二次元コードなどが設置されており、教科書に掲載されている資料の一部を、タブレットやパソコンなどで閲覧でき、すべての生徒にとっての理解しやすさが向上される工夫がみられ、情報通信ネットワークがよく活用されている。</p> <p>○領土をめぐる問題（現実の問題に関する社会的事象）が、「第6章 現代 現代に続く日本と世界」の「歴史を探ろう」の中で扱われており、竹島・北方領土・尖閣諸島が日本固有の領土であることを、歴史的な経緯を史料や年表、地図、写真資料などを根拠によく学べるようになっている。</p>
4	(1) 教科書の重量やページ数	<p>○教科書の総ページ数は309ページあり、適切である。内訳は、ページ番号が付されているのが292ページ、折込年表が6ページ、他11ページである。</p> <p>○重量は610g（実測）であり、負荷は少ない。</p>
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<p>○文字の書体は、ユニバーサルデザインフォントとゴシック体が併用されており読みやすい工夫がある。また、文字の大きさも適当である。</p>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<p>○目次、索引、注、凡例等は、それぞれ見やすく、扱いやすい工夫がある。</p>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
社会	歴史		山川出版

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○各単元が「導入の発問→本文→ステップアップによる振り返り」という流れで統一され、知識・技能が習得できるよう工夫された内容となっている。</p> <p>○「歴史を大きく変えた人物」を設け、小学校で学習した人物を取りあげスムーズに接続を図っているように工夫されている。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○「なぜ起きたのか?」「どのように変化していったのか?」を問いかけるなどの思考を働かせることができるような工夫された内容となっている。</p> <p>○「歴史のアプローチ」というコーナーを設け、10のテーマを取りあげている。多面的・多角的に考察する力を養うことができるような工夫された構成になっている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<p>○本文の記述を補足する写真や図表などが豊富に掲載されていたり、難しい資料には発問がついていたりして生徒の学習意欲を喚起したりして分量についても配慮されている。</p> <p>○「地域からのアプローチ」の特設ページが設けてあり、実生活と関わらせながら考えられるようによく工夫された内容になっている。</p>
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<p>○1時間の最後に位置付く「ステップアップ」の問いに取り組むことで生徒が自ら学び・考えることができるよう工夫された構成になっている。</p>
3	<p>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</p> <p>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</p>	<p>○QRコードから、博物館・資料館のホームページサイトや動画を見たり、音声を聞いたりすることができ、情報通信ネットワークが活用されている。</p> <p>○領土をめぐる問題（現実の問題に関する社会的事象）が、「第7章現代の日本と世界」の「歴史へのアプローチ」の中で扱われており、竹島・北方領土・尖閣諸島が日本固有の領土であることを、歴史的な経緯を史料や年表、地図、写真資料などを根拠に学べるようになっている。</p>
4	(1) 教科書の重量やページ数	<p>○教科書の総ページ数は294ページあり、適切である。内訳は、ページ番号が付されているのが288ページ、他6ページである。</p> <p>○重量は602g（実測）であり、負荷は少ない。</p>
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<p>○文字の書体は、ユニバーサルデザインフォントとゴシック体が併用されており読みやすい工夫がある。</p>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<p>○目次、索引、注、凡例等は、扱いやすい工夫がある。</p>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
社会	歴史		日本文教出版

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<p>○基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着をねらいとした学習活動や自分の考えを説明させる問いが提示されており、習得した知識・技能を用いて言語化できるよう工夫された内容となっている。</p> <p>○地図を多用して空間的な見方から史実を的確に捉える能力を育成できるよう工夫された内容となっている。</p>
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<p>○「見方・考え方コーナー」を設け、学習課題の解決に向けた手がかりとなるようよく配慮されている。</p> <p>○各時代に設置されたチャレンジ歴史では、各時代の特色や時代の転換に関係する事象を重点的に取りあげ歴史の流れをつかめるようよく工夫された内容となっている。</p>
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<p>○資料と本文との関連が的確で、時代像を具体的にイメージできるものが豊富に掲載されていたり、資料活用コーナーでの問いにより生徒の学習意欲を喚起したりして分量についても配慮されている。</p> <p>○資料の読み取りから、生徒に選択・判断させるものまで段階に応じた教材を掲載されており深い学びを実現できるようによく工夫された内容になっている。</p>
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<p>○深めよう、アクティビティ、資料活用など随所に問いや活動を設け、生徒が主体的に学習をおこなえるように工夫された構成になっている。</p>
3	<p>・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</p> <p>・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</p>	<p>○二次元コードなどが設置されており、教科書に掲載されている資料の一部を、タブレットやパソコンなどで閲覧でき、すべての生徒にとっての理解しやすさが向上される工夫がみられ、情報通信ネットワークが活用されている。</p> <p>○領土をめぐる問題（現実の問題に関する社会的事象）が、「第6章現代の日本と世界」の「歴史を掘り下げる」の中で扱われており、竹島・北方領土・尖閣諸島が日本固有の領土であることを、歴史的な経緯を史料や年表、地図、写真資料などを根拠によく学べるようになっている。</p>
4	(1) 教科書の重量やページ数	<p>○教科書の総ページ数は326ページあり、適切である。内訳は、ページ番号が付されているのが317ページ、折込年表が9ページ、他8ページである。</p> <p>○重量は657g（実測）であり、負荷は少ない。</p>
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<p>○文字の書体は、ユニバーサルデザインフォントとゴシック体が併用されており読みやすい工夫がある。また、文字の大きさも適当である。</p>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<p>○目次、索引、注、凡例等は、それぞれ見やすく、扱いやすい工夫がある。</p>

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
社会	歴史		育鵬社

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	○学習課題を具体的に設定し、生徒が見通しをもてるよう工夫された内容となっている。 ○生徒が多面的・多角的に考察できるよう丁寧に資料を説明するなど工夫された内容となっている。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	○資料において可能な限り実寸を併記し、思考を働かせやすくするなど工夫された内容となっている。 ○時代の特色を捉えられるように「私の歴史博物館」というコーナーを位置付け、主体的に学ぶことができるように工夫された構成になっている。
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	○資料には、実寸を併記するとともに本文の記述と関連付けて的確に掲載されており、分量についても配慮されている。 ○各章末の学習のまとめでは、各時代の特色を他の時代との共通点や相違点に着目しながら言葉や図で表すなど工夫された内容になっている。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	○各章に設定された「歴史のターニングポイント」では生徒が「もしその時自分が当事者だったら」という意識で、歴史と向き合うことができるよう工夫された構成になっている。
3	・地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 ・現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。	○随所に地図資料が用意されており、特に注視すべき箇所には見やすい工夫がある。 ○領土をめぐる問題（現実の問題に関する社会的事象）が、「第6章 現代の日本と世界」の「歴史ズームイン」の中で扱われており、竹島・北方領土・尖閣諸島が日本固有の領土であることを、歴史的な経緯を史料や地図などを根拠に学べるようになっている。
4	(1) 教科書の重量やページ数	○教科書の総ページ数は319ページあり、適切である。内訳は、ページ番号が付されているのが302ページ、折込年表が6ページ、他11ページである。 ○重量は628g（実測）であり、負荷は少ない。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	○文字の書体は、ユニバーサルデザインフォントとゴシック体が併用されており読みやすい工夫がある。また、文字の大きさも適当である。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○目次、索引、注、凡例等は、それぞれ見やすく、扱いやすい工夫がある。

教科	種目	<b>意見書</b>	発行者
社会	歴史		学び舎

	着眼点	意見
1	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	見本本がないため、調査研究は行わなかった。なお、県の調査研究資料を参考に検討した。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	
2	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。</li> <li>・ 現実の問題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。</li> </ul>	
4	(1) 教科書の重量やページ数	
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	
	(3) 上記以外の使用上の便宜	